

## 大会宣言(案)

家庭が抱える困難が複雑・深刻化し、さらには、地域のつながりも希薄になる中、家庭は、次代を担う青少年が、自立に向けた人間形成に欠かせない社会性を身に付ける重要な学びの場です。

私たち市民会議には、「子どもまんなか社会」実現のため、青少年の自己肯定感を高め、明るく楽しく対話のある家庭づくりを支え育てていくことが求められています。

本日、ここに参集した私たちは、次の5点を重点に、心豊かな家庭づくり運動を展開することを宣言します。

- 一 青少年の心身の発達、親子関係のあり方など、家庭教育に関する知識を学び、実践活動に活かすよう努めます。
- 一 「家庭の日」を中心に、家族でスポーツ活動や文化活動などを楽しんだり、防災について話し合ったりして、家族のコミュニケーションを深めるよう努めます。
- 一 家族相互に理解し合い支え合って、互いを尊重する温かい家庭をつくるよう努めます。
- 一 「決めて、守ろう!『我が家のルール』」運動の実践を通して、家族の絆を深め、明るく健全な家庭を築くよう努めます。
- 一 未来の予測が困難な時代においても、思いやりの心、将来への希望、社会参画への意欲など、豊かな心を育てるよう努めます。

令和 8 年 1 月 18 日  
第52回 岐阜市「家庭の日」推進大会

52th

## 岐阜市「家庭の日」推進大会



<岐阜市青少年問題協議会 R7 啓発チラシ>

◇ 主 催 岐阜市青少年育成市民会議  
岐阜市教育委員会

## 「明るい家庭づくり運動強調月間」実施要項

# プログラム

### 1 趣 旨

岐阜県は、青少年の健全な育成を図ることを目的として、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めている。

岐阜市青少年育成市民会議においても、1月を「明るい家庭づくり運動強調月間」とし、明るく楽しく対話のある家庭づくりを支え育てることをめざし、啓発活動を推進している。

健全な青少年を育成する基盤となる家庭が、明るく社会に開かれ、教育的な機能を果たすことが大切であることを市民のすべてが十分に認識し、「家庭の日」の普及・徹底を図るよう地域総ぐるみの運動を推進する。

### 2 主な活動

(1) 「明るい家庭づくり」のための具体的な実践目標の推進

(2) 毎月第3日曜日「家庭の日」の普及啓発

(3) 第52回岐阜市「家庭の日」推進大会の開催

・令和8年1月18日(日)

13時30分 ～ 15時30分(受付 13時00分)

・ぎふメディアコスモス「みんなのホール」

### 3 運動期間

令和8年1月1日 ～ 令和8年1月31日

【テーマ】

心豊かな家庭づくり

～ 家族で話そう「もしも」のこと ～

【視 点】 家庭でできる「防災」とは何か

自然災害はいつどこで起こるか分かりません。日本は特に多くのリスクを備えています。こうした中で、家族一人一人が自身の命を守り、被害を最小限に抑えるためには、事前の準備が不可欠です。しかし、防災は個人の力だけで完結するものではありません。家族が一つのチームとして協力し、支え合うことが何よりも重要です。その第一歩が家族で防災について話し合うことです。普段から話し合うことで、いざというときに冷静に行動できるだけでなく、家族のきずなも深まるはずです。

ぜひ、今夜の夕食後には、あなたの家庭の防災について話し合ってみてください。

【内 容】

■ 開 会

■ 中学生の発表

■ パネルディスカッション①

■ 参観者防災チェック

■ パネルディスカッション②(教育長・中学生)

■ 大会宣言

■ 閉 会

